

事業概要

平成 30 年度

社会保険診療報酬支払基金宮城支部

目 次

1	事業概況	1
	別表1 平成30年度宮城支部における審査実績(単月・突合・縦覧点検)	9
	別表2 審査状況(平成30年4月審査分～平成31年3月審査分)	10
	別表3 平成30年度管掌別取扱件数金額・割合	11
	別表4 直近3か年における月別確定件数及び確定金額の推移	12
2	幹事、参与及び幹事会	13
3	審査委員及び審査委員会	17
4	契約の履行状況	18
5	保険医療機関(保険薬局)の状況	19
6-1	平成30年度種類別診療報酬等支払確定件数及び前年度対比表	20
6-2	平成30年度種類別診療報酬等支払確定金額及び前年度対比表	21
7-1	平成30年度月別取扱件数	22
7-2	平成30年度月別取扱金額	23

—備考—

- 1 本事業概要は、平成30年度中における事業の状況を収録したものである。
ただし、診療報酬確定額に基づく事業年度は、平成30年4月審査(3月診療)分から平成31年3月審査(2月診療)分までをもって1事業年度としている。
- 2 本事業概要中の「医療保険」とは、協会けんぽ(船員保険含む)、共済組合及び健保組合である。
- 3 単位未満の数字は、四捨五入を原則としていることから、総計とその内訳の計は必ずしも一致しないことがある。

1 事業概況

(1) 一般状況

支払基金は、国民の皆様信頼される審査支払の専門機関として、診療報酬の「適正な審査」と「迅速な支払」を通じ、医療保険制度を支えることを基本理念に掲げ取り組んできた。

そして、平成30年3月、「審査支払機関改革における支払基金での今後の取組」を策定するとともに公表し、支部組織の集約化（モデル事業実施）、審査支払新システムの構築、コンピュータチェックルールの公開等具体的な改革を着実に取り組んできた。

宮城支部においても、これらの改革の歩みを着実に実行すべく、次のとおり、「Ⅰ 審査実績の向上への取組」、「Ⅱ 適正なレセプト提出の促進への取組」、「Ⅲ ガバナンスのある効率的な支部運営」に取り組んだ。

【Ⅰ 審査実績の向上への取組】

1 審査におけるP D C Aの徹底実行

審査結果データに基づく個人別、診療科別、支部別のP D C Aサイクルの徹底実行

2 再審査処理の精度向上

再々審査査定件数の減少に傾注した再審査処理の充実、付託事例の拡大、原審どおり理由の記載率向上へつながる一連となる仕組み（ツール構築）の確立

3 突合点検及び縦覧点検の充実

「分析評価ツール」及び「個人別実績管理表」の活用等による効果的な点検の実施

4 D P C レセプトの審査の充実

診断群分類番号の確認と抽出機能等を活用した審査事務の実施

5 職員の能力向上

支部研修の効果的実施と計画的な新規採用職員の育成

【Ⅱ 適正なレセプト提出の促進への取組】

1 データ管理に基づく文書連絡と医療機関訪問の積極的実施及びフォローアップ

適正なレセプト提出の促進に係る「文書連絡」の実施、「訪問懇談」等管理ツールの構築と管理の徹底

2 審査結果理由記載に係る数値目標の達成

「電子審査録」、「原審理由検索システム」等を活用した個人別記載率の向上と実績管理の徹底

【Ⅲ ガバナンスのある効率的な支部運営】

1 事務処理誤りの防止の徹底

事務・誤処理の減少目標（半減）の設定と「業務の見える化」、「情報の共有」等と事故・誤処理発生時における「作業フロー図」による速やかな対応

2 会議、打合せ及び各種委員会等の在り方

業務処理日程表上に掲載された諸会議の1時間以内、それ以外は、30分以内の徹底
また、審査充実方策推進委員会等は、重要案件に係る協議は時間外勤務対応

(2) 審査の充実

ア 審査充実への取組み

平成30年度は、原審査の更なる充実及び審査結果に関する説明責任等、審査の信頼性の向上と審査実績の数値目標を達成するために、審査実績を職員自らが管理し、要因分析に基づく審査事務に取り組んだ。

なお、各目標は次のとおりである。

・原審査査定点数（1か月当たり）

単月分 2,478 千点 突合分 370 千点 縦覧分 256 千点 総数 3,105 千点

・再審査査定点数（1か月当たり）

単月分 261 千点 突合分 258 千点 縦覧分 233 千点 総数 752 千点

・再審査査定割合

単月分 9.5% 突合分 41.5% 縦覧分 47.7% 総数 19.5%

イ 審査事務

審査事務に当たっては、「審査事務の優先順位と点検のポイント」に基づき、優先順位を定めて実施するとともに、電子点数表を参照したチェック、チェックマスターを用いたチェック、本部・支部点検条件によるチェック及び審査支援機能（抽出、集計等）を効率的・効果的に活用し、審査事務を実施した。

ウ 審査委員と職員の連携強化

審査委員会会期中は、平日、休日を問わず審査委員が効率的に審査できるよう応需体制を確立し、審査委員との連携を強化した。

エ 審査状況

(ア) 原審査の状況

平成30年度の査定件数は、単月点検分 55,152 件、突合点検分 17,404 件、縦覧点検分 7,757 件であり、総査定件数は 80,313 件となり、前年度と比較して 7.8%増加した。

また、査定点数は、単月点検分 39,097 千点、突合点検分 4,186 千点、縦覧点検分 2,660 千点であり、総査定点数は 45,942 千点となり、前年度と比較して 4.3%増加した。

(イ) 再審査の状況

平成30年度の保険者再審査の査定件数は、単月点検分 18,959 件、突合点検分 12,893 件、縦覧点検分 12,798 件であり、総査定件数は 44,650 件となり、前年度と

比較して0.2%増加した。

また、査定点数は、単月点検分6,323千点、突合点検分は2,664千点、縦覧点検分は4,494千点であり、総査定点数は13,482千点となり、前年度と比較して1.5%減少した。

なお、宮城支部の審査状況（平成30年4月審査分～平成31年3月審査分）は、別表2（P10）のとおりである。

（ウ）再審査査定割合の状況

平成31年3月の再審査査定割合は23.5%で、目標（19.5%）を達成できなかった。

オ 審査における支部間の差異の解消

（ア）支部間差異の解消のため、以下の取り組みを継続して行った。

- ① 専門分野別専門医グループ（ワーキンググループ）の活用
- ② 審査委員長等会議の開催
- ③ 審査委員会間の審査照会（コンサルティング）の実施
- ④ 審査充実全体会議の開催
- ⑤ 中央検討委員会の開催

（イ）ブロック別会議等を開催し、北海道・東北ブロックにおける審査取扱の共有を図った。

カ 職員研修

平成30年度支部職員研修計画に基づき、年3回（10月医科、1月歯科、2月調剤）の審査委員を講師とした医学に関する専門知識の研修を実施し、知識の向上に努めたほか、平成30年度診療報酬改定に係る事例研修を実施し、誤請求事例等の情報を共有し、適正なレセプトの提出に繋げた。

また、職員の不得意分野の解消のため、中央研修を起点としたフォローアップ研修を実施した。

更に、新規採用職員研修に係る理解度の把握は、支部独自で2年目職員及び3年目職員も実施し、実践で培った知識を再認識し、基本的事項を習得させた。

キ 適正なレセプトの提出促進

適正なレセプトの提出促進を目的として、請求誤りの多い事例は保険医療機関等に対し、改善に向けた電話連絡及び文書連絡を積極的に実施した。

また、改善状況により訪問懇談を行い、請求誤り事例の説明及び改善要請を実施した。

このほか、医療事務担当者を対象とした協会けんぽ宮城支部主催の診療報酬請求書等の説明会に講師として出席し、請求誤りの多い事例を解説する等、適正なレセプトの提出促進を依頼した。

(3) 業務の効率化及び適正化

ア 審査事務期間の確保

審査事務期間を確保するため、可能な限り審査委員会会期を繰り下げるとともに、超

過勤務時間を適正に設定し、審査事務期間の平準化を図った。

イ 業務処理における事故防止の徹底

(ア) 作業マニュアルの遵守

作業マニュアルに定められている事項を遵守し、的確に作業を行い、請求関係等の事故防止を図った。

また、誤処理事例等を検証し、作業マニュアル上の改善が生じた場合には、必要に応じて、見直しを行った。

(イ) 各作業段階における指示・確認

職制は、各作業段階において事前に作業手順を確認し、係員への指示を行い、また、作業終了時においても結果を確認するなどして、正確な請求事務の重要性を意識させ事故の未然防止に努めた。

ウ 情報セキュリティポリシー

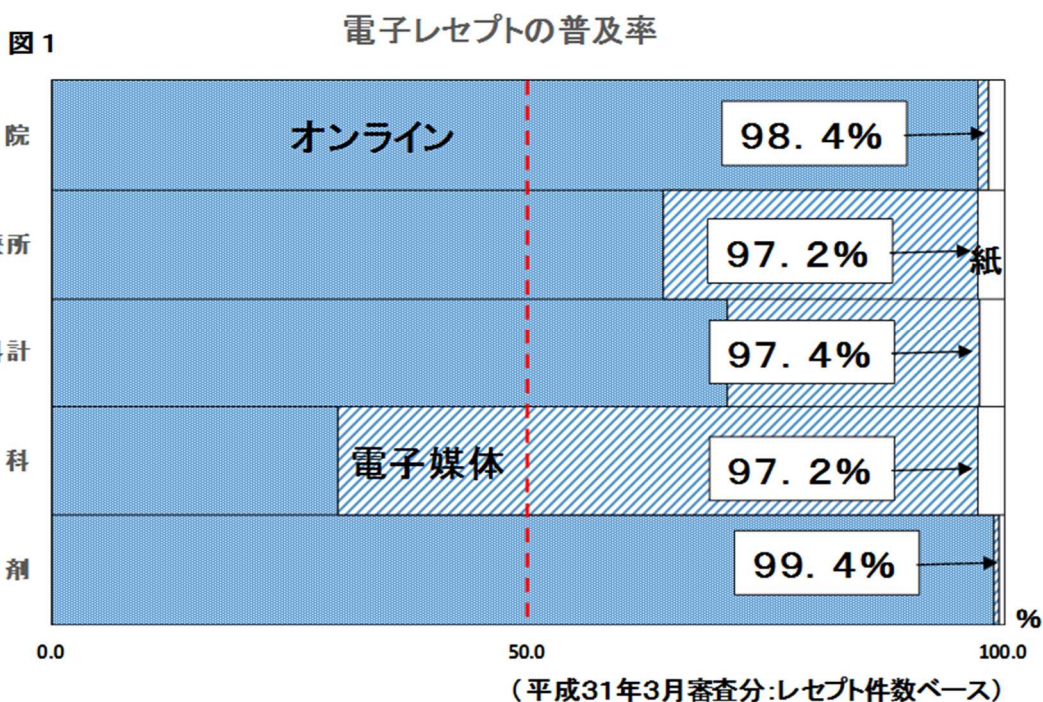
情報セキュリティポリシーの遵守を徹底するため、「情報セキュリティ問題集」、「基本理念・コンプライアンス問題集」、「自己採点シート」等を活用した教育・訓練を実施した。

(4) その他

ア 電子レセプトの請求状況

平成31年3月審査分に保険医療機関から請求された電子レセプトは、図1のとおり、医科の病院では98.4%、診療所では97.2%で、医科計では97.4%であった。

また、歯科は97.2%、調剤は99.4%が電子レセプトによる請求であった。



イ 関係者団体等との打合せ状況

(ア) 健康保険組合連合会宮城連合会、健康保険組合

平成 30 年 5 月に実証テストの実施についての説明会並びに協力依頼、平成 30 年 6 月に平成 30 年度診療報酬点数改定の説明、8 月に支払基金と健保連、健康保険組合との意見交換会を開催した。

意見交換会については、「審査支払機関改革における支払基金での今後の取組」、「実証テストの実施状況」及び「審査充実への主な取組」について説明の上、意見交換会を行い相互の意思疎通を図った。

(イ) 全国健康保険協会宮城支部

毎月、再審査等打合せ会を開催し、主に再審査申出に係る原審どおり事例について意見交換を実施した。

(5) 幹事会の運営状況

幹事会は、幹事 8 名（保険者・被保険者・診療担当者・公益の各代表 2 名）と参与 4 名の 12 名で構成し、原則毎月第 2 週の水曜日に開催した。

幹事会では、宮城支部の業務運営に関する必要事項及び諸問題等を中心に協議を行い、幹事、参与の理解と協力のもと、円滑な運営を行った。

(6) 審査委員会の運営状況

ア 審査委員会の構成

審査委員会は、平成 31 年 3 月末日現在、保険者代表、診療担当者代表及び学識経験者から各 29 名、合計 87 名で構成。（内訳：医科 70 名、歯科 14 名、調剤 3 名）

イ 審査委員会の会期

審査委員会は、毎月 20 日頃から所定日数 5 日を原則として、予備日を 1 日設定し 6 日間の開催とした。

審査委員会最終日には第二次審査を開催し、当月審査したレセプトの審査決定を行うほか、審査上必要とする事項について協議を行った。

なお、審査委員会は日曜日及び最終日を除き 8 時から 21 時までの開催とし、毎月、土、日曜日も開催し、審査従事時間の確保に努めた。

ウ 審査運営委員会及び各種部会

(ア) 審査運営委員会

審査運営委員会は 9 名（医科 7 名・歯科 2 名）の審査委員で構成し、毎月会期内及び会期外の 2 回開催した。

会期内においては、審査委員会初日に開催し、審査委員会の運営、審査方法及びその他審査全般に関する重要な事項の検討・協議を行った。

会期外においては、毎月の再審査処理前日に開催し、審査結果の確認及び事後の審査への反映等について検討、協議を行った。

(イ) 主任審査委員打合せ会

主任審査委員打合せ会は10名（医科9名・歯科1名）の審査委員で構成し、毎月審査委員会初日の前々日に開催して審査取決事項を検討、協議するほか、再審査査定事例及び再々審査査定事例の確認を行った。

(ウ) 全体会議

全体会議は、毎月、審査委員会初日に審査委員会初日打合わせ会、最終日に、第二次審査、審査研究会、再審査部会を開催した。

(エ) 審査専門部会

審査専門部会は64名（医科61名・歯科3名）の部会員で構成し、原則として審査委員会の2日目に開催し、7万点以上（内科系は6万点以上）の高点数分レセプト及び付託医療機関分に係るレセプトについて、専門的にかつ複数の審査委員により審査を行い、審査の適正・充実に努めた。

(オ) 再審査部会

再審査部会は87名（医科70名・歯科14名・調剤3名）の部会員で構成し、原則として第二次審査終了後に開催し、保険者及び医療機関から再審査請求のあった事案について、適正な再審査処理に努めた。

(カ) 審査研究会

審査研究協議会は、審査委員会最終日の第二次審査終了後に医科・歯科別に開催し、支部間及び審査委員間の差異解消並びに審査の適正・充実に努めるため、審査に関する法令・通達・疑義解釈の周知及び審査上の諸事項について協議を行った。

(キ) 審査委員による面接懇談等

平成30年度は、歯科において1医療機関（6月）を実施した。

(7) 診療報酬の収入状況

ア 委託金

平成30年度の委託金については、医療保険財政の厳しい状況のなか、保険者等関係者の理解と協力により全額納入された。

平成30年度における収納状況は、次表のとおり。

区分	請求額（千円）	収入額（千円）	収入未済額（千円）	収納率（％）
共済組合	144,533	144,533	0	100.0
健保組合	203,292	203,292	0	100.0
合計	347,825	347,825	0	100.0

イ 診療（調剤）報酬

平成30年度の診療報酬等については、医療保険財政の厳しい状況のなか、保険者等関係者の理解と協力により、納付期限内に全額納入された。

平成30年度における診療報酬等請求額及び収納率は次表のとおり。

収納月（診療月分）	共済組合			健康保険組合		
	請求額	収納率		請求額	収納率	
		納期内	月末		納期内	月末
平成 30 年	千円	%	%	千円	%	%
4 月（2 月診療分）	1,591,055	100	100	1,328,775	100	100
5 月（3 月診療分）	1,816,833	100	100	1,495,904	100	100
6 月（4 月診療分）	1,515,587	100	100	1,292,778	100	100
7 月（5 月診療分）	1,513,882	100	100	1,346,287	100	100
8 月（6 月診療分）	1,566,645	100	100	1,321,255	100	100
9 月（7 月診療分）	1,546,130	100	100	1,354,736	100	100
10 月（8 月診療分）	1,587,750	100	100	1,386,872	100	100
11 月（9 月診療分）	1,515,072	100	100	1,267,417	100	100
12 月（10 月診療分）	1,645,593	100	100	1,381,473	100	100
平成 31 年						
1 月（11 月診療分）	1,593,390	100	100	1,358,139	100	100
2 月（12 月診療分）	1,727,775	100	100	1,334,587	100	100
3 月（1 月診療分）	1,669,914	100	100	1,340,773	100	100

(8) 診療（調剤）報酬の支払状況

保険医療機関等に対する毎月の支払いは、保険者からの納入期日の翌日に完了した。

また、支払額の確認については支部システムを構築し、請求支払業務の締切日前に確認リストを出力して支払額の確認を効率的かつ的確に行った。

なお、債権譲渡・差押等関係保険医療機関等については、基金本部において支払予定日に支払を完了した。

(9) 取扱件数及び金額の状況

平成 30 年度の取扱件数は、19,279,547 件で、前年度に対し 526,155 件（2.8%）、取扱金額は 225,139,823 千円で、前年度に対し 5,061,078 千円（2.3%）増加であった。

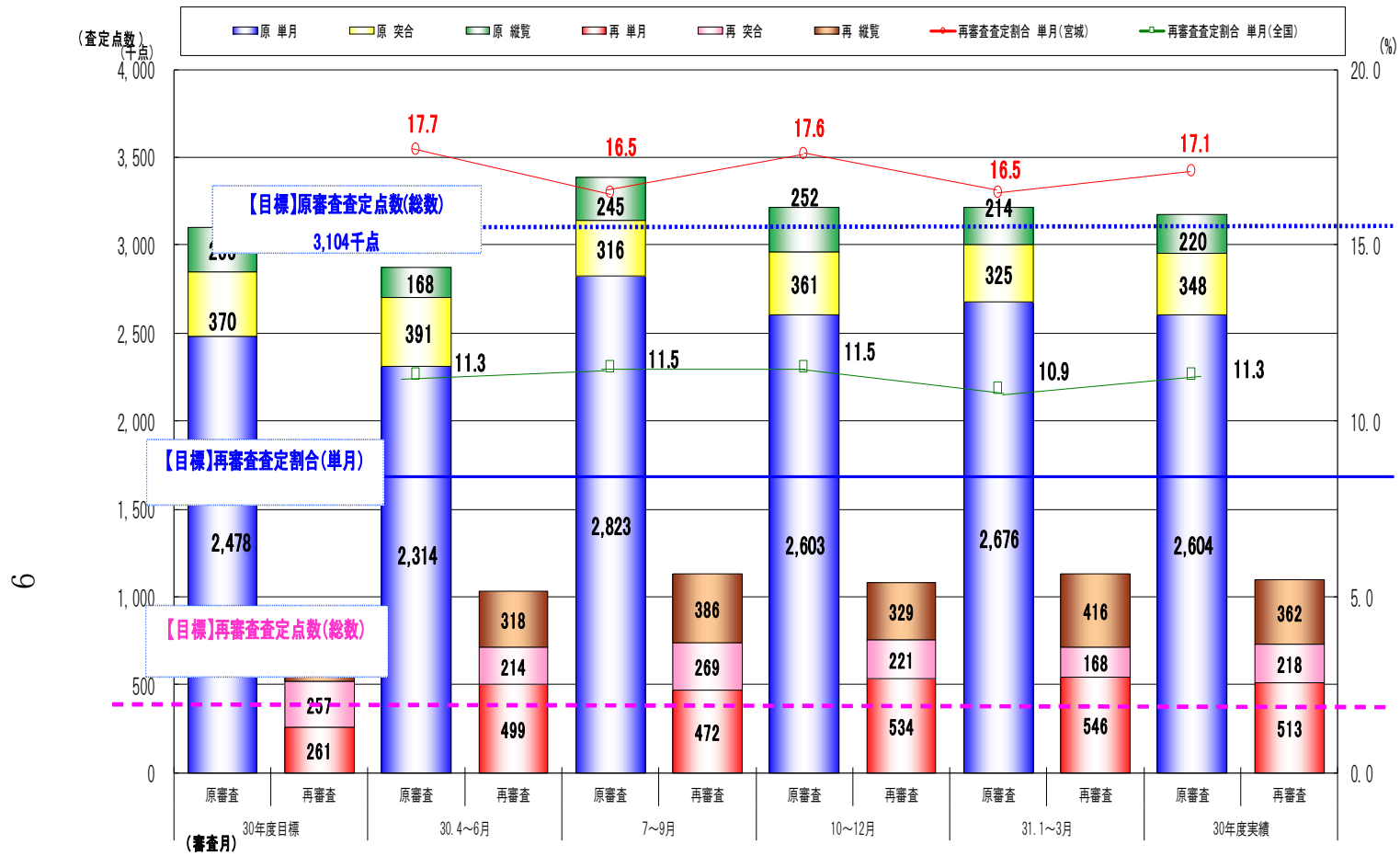
最近 5 年間に於ける年度別確定件数及び金額の状況は、次表のとおり。

年度	件 数		金 額	
	件数（件）	前年度対比(%)	金額(千円)	前年度対比(%)
平成 26 年度	17,256,117	102.7	194,238,497	102.9
平成 27 年度	17,778,015	103.0	204,833,838	105.4
平成 28 年度	18,402,576	103.5	213,031,701	104.0
平成 29 年度	18,753,392	101.9	220,078,745	103.3
平成 30 年度	19,279,547	102.8	225,139,823	102.3

なお、管掌別の取扱件数及び金額は別表 3（P11）、直近 3 か年における月別の確定件数及び確定金額の推移は別表 4（P12）のとおり。

別表1

平成30年度 宮城支部における審査実績（単月・突合・縦覧点検）



別表2

審査状況

＜平成30年4月審査分～平成31年3月審査分＞

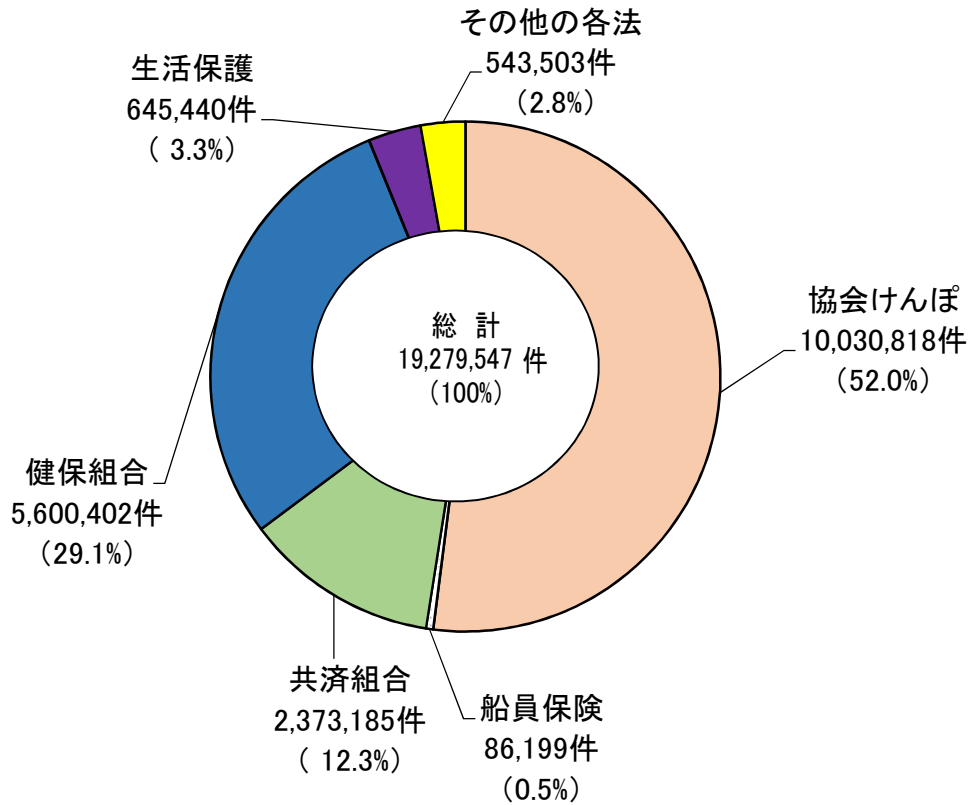
(医科・歯科)

処理区分		全管掌分								
		件数	請求1万件 当たり件数	点数	請求1万点 当たり点数	対前年増減率				
						件数	請求1万件 当たり件数	点数	請求1万点 当たり点数	
		(件)	(件)	(千点)	(点)	(%)	(%)	(%)	(%)	
原 審 査	請求	12,564,907	-	23,852,833	-	2.2	-	2.8	-	
	査定	80,313	63.9	45,942	19.3	7.8	5.4	4.3	1.5	
	単月点検分	55,152	43.9	39,097	16.4	9.4	7.0	4.1	1.3	
	突合点検分	17,404	13.9	4,186	1.8	3.3	1.1	▲ 3.1	▲ 5.7	
	縦覧点検分	7,757	6.2	2,660	1.1	7.0	4.7	22.4	19.1	
保 険 者 等 の 申 出 に よ る 調 整	保 険 者	原審どおり	149,237	119.9	-	-	10.8	8.8	-	-
		単月点検分	86,597	69.6	-	-	15.8	13.7	-	-
		突合点検分	33,699	27.1	-	-	▲ 2.4	▲ 4.1	-	-
		縦覧点検分	28,941	23.3	-	-	13.9	11.8	-	-
		査定	44,650	35.9	13,482	5.7	0.2	▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 4.0
		単月点検分	18,959	15.2	6,323	2.7	9.1	7.2	3.7	1.0
		突合点検分	12,893	10.4	2,664	1.1	▲ 11.8	▲ 13.4	▲ 9.1	▲ 11.4
		縦覧点検分	12,798	10.3	4,494	1.9	1.9	0.1	▲ 3.5	▲ 5.9
		審査返戻	587	0.5	13,403	5.7	▲ 7.8	▲ 9.5	31.0	27.6
		単月点検分	234	0.2	6,005	2.5	1.7	▲ 0.1	25.6	22.4
		突合点検分	13	0.0	160	0.1	▲ 7.1	▲ 8.8	…	…
		縦覧点検分	340	0.3	7,238	3.1	▲ 13.5	▲ 15.0	32.9	29.5
	計	194,474	156.3	-	-	8.1	6.2	-	-	
	医 療 機 関	原審どおり	934	0.8	-	-	▲ 19.7	▲ 21.1	-	-
		査定	1,437	1.2	▲ 2,547	▲ 1.1	56.0	53.2	94.7	89.8
		計	2,371	1.9	-	-	13.8	11.7	-	-
	資 格 返 戻 等	資格返戻	23,383	18.6	73,944	31.0	▲ 23.8	▲ 25.4	▲ 9.4	▲ 11.9
		事務返戻	4,282	3.4	25,304	10.6	▲ 12.5	▲ 14.4	▲ 19.5	▲ 21.7
		その他	9,697	7.7	88,157	37.0	3.1	0.9	▲ 19.6	▲ 21.7
	査定・返戻等の合計(点数)		-	-	257,685	-	-	-	▲ 10.9	-

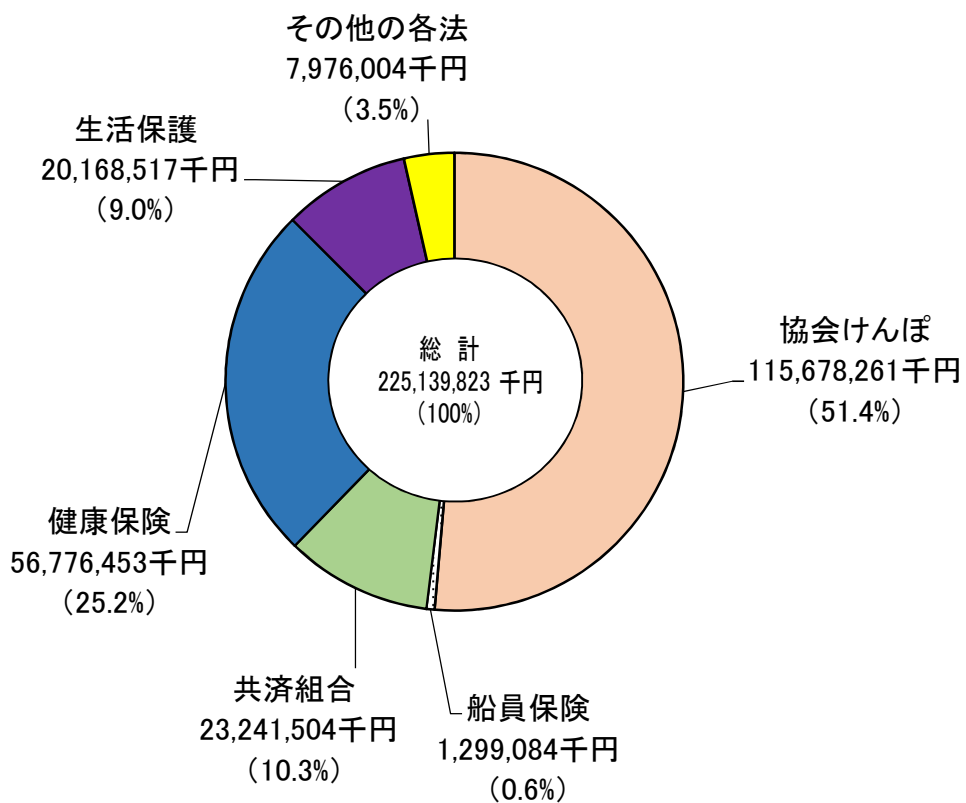
注1:「請求1万件(点)当たり件数(点数)」は、原審査請求件数(点数)に対するものである。
ただし、再審査の「請求1万件(点)当たり件数(点数)」は、4～6か月前平均原審査請求件数(点数)に対するものである。

注2:「査定・返戻等の合計(点数)」は、原審査査定及び保険者等の申出による調整の点数の合計である。

平成30年度 管掌別取扱件数・割合

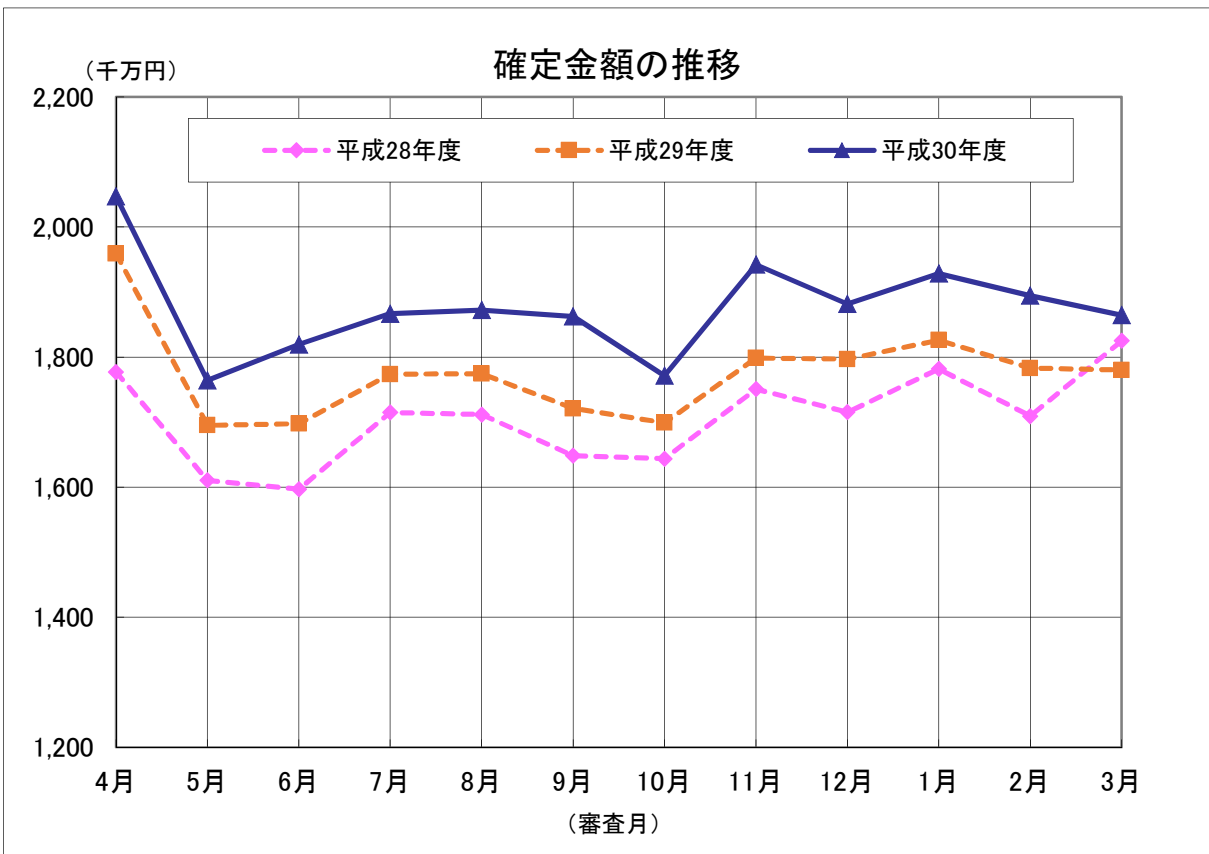
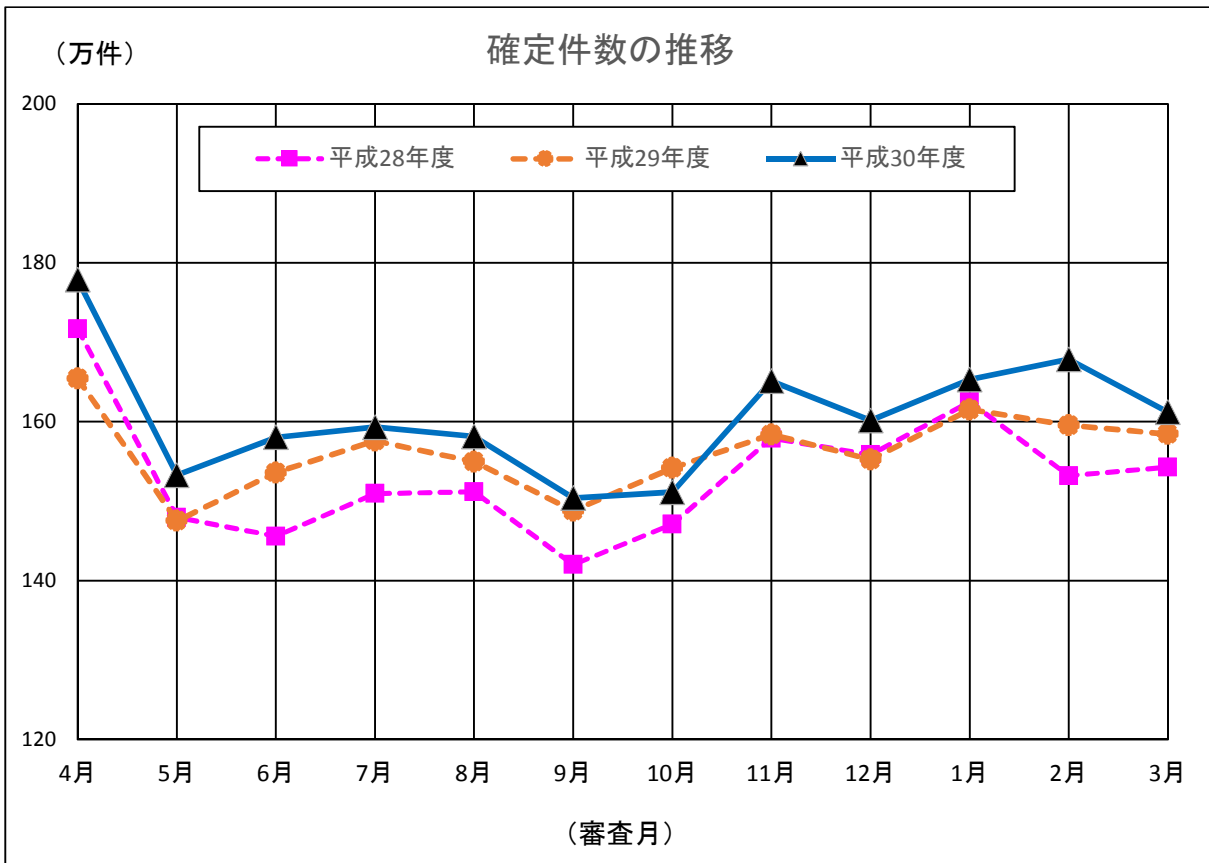


平成30年度 管掌別取扱金額・割合



別表4

直近3か年における月別確定件数及び確定金額の推移



2 幹事、参与及び幹事会

(1) 平成31年3月31日現在

種別	代表別	氏名	委嘱年月日	職名又は所属団体名
幹事 (8名)	保険者	藤代哲也	H29.10.1	全国健康保険協会宮城支部 支部長
		星昌明	H29.7.18	健康保険組合連合会宮城連合会 会長
	被保険者	後藤完也	H30.6.1	宮城県労働者福祉協議会 事務局長
		大黒雅弘	H27.11.13	日本労働組合総連合会宮城県連合会 事務局長
	診療担当者	佐藤和宏	H30.7.13	宮城県医師会 会長
		細谷仁憲	H18.4.1	宮城県歯科医師会 会長
	公益	菊地雄介	H26.9.1	東北学院大学 副学長
		長洲智彦	H29.4.1	社会保険診療報酬支払基金宮城支部 支部長
参与 (4名)		鎌田直人	H30.4.1	宮城県保健福祉部 参事兼 社会福祉課長
		照井有紀	H30.4.1	宮城県保健福祉部 疾病・感染症対策室長
		三浦正博	H30.4.1	宮城県保健福祉部 参事兼 国保医療課長
		佐々木孝雄	H24.4.1	宮城県薬剤師会 会長

(2) 幹事会開催状況

回次	年月日	出席者数	主要議題
第 794 回	30. 4. 11	7 名	(1) 宮城支部幹事会 参与の解嘱及び委嘱 (2) 平成 30 年 4 月期の宮城支部人事異動 (3) 審査支払機関改革における支払基金での取組状況 (平成 29 年度取組状況) (4) 平成 30 事業年度特別会計予算、事業計画及び資金計画 (5) 平成 30 事業年度 社会保障・税番号制度会計事業計画及び 収入支出予算 (6) 支払基金業務方法書の一部変更 ～ 退職者医療関係 ～ (7) 内部監査結果報告 (平成 29 年度下半期) (8) 社会保険診療報酬支払基金定款の変更の認可 (9) 平成 29 事業年度特定 B 型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関 係特別会計予算、事業計画及び資金計画の変更の認可
第 795 回	30. 5. 9	7 名	(1) 平成 30 年度 宮城支部における主な取組み (その 1) ～ 平成 30 年度 宮城支部事業運営の重点項目について ～ (2) 平成 29 年度監事監査振り返り及び平成 30 年度監事監査計画 (3) 平成 29 年度内部監査振り返り及び平成 30 年度内部監査方針・ 計画 (4) 支払基金理事会の議事録内容公開の検討 (5) 平成 30 事業年度一般会計及び特別会計の予算等の認可 (6) 平成 29 事業年度病床転換助成事業特別会計予算等の変更の 認可 (7) 社会保険診療報酬支払基金退職者医療関係業務方法書の一部 変更の認可
第 796 回	30. 6. 13	6 名	(1) 宮城支部幹事会 幹事の解嘱及び委嘱 (2) 公益代表役員の公募 (3) 審査事務の集約に向けた実証テストの開始 (4) 平成 30 年度委託金の状況 (5) 平成 29 年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況 (6) 平成 30 年度 宮城支部における主な取組み (その 2) ～未コード化傷病名の改善にむけて～
第 797 回	30. 7. 11	6 名	(1) 宮城支部幹事会 幹事の解嘱及び委嘱 (2) 規制改革実施計画 (3) 平成 29 事業年度事業状況及び決算 ア 一般会計 イ 社会保障・税番号制度会計 ウ 後期高齢者医療特別会計等 (4) 理事会及び幹事会の議事録の取扱い (5) 平成 29 年度の審査状況 (平成 29 年 5 月審査分～平成 30 年 4 月審査分) (6) 平成 29 年度特別審査委員会の取扱状況 (平成 29 年 5 月審査分～平成 30 年 4 月審査分) (7) 本部・青森支部監事監査結果報告 (8) 平成 29 年度診療報酬等確定状況 (平成 29 年 4 月診療分～平成 30 年 3 月診療分)

回次	年月日	出席者数	主要議題
第 798 回	30. 8. 8	9 名	<ul style="list-style-type: none"> (1) 宮城支部幹事会 幹事の委嘱 (2) 宮城支部幹事会 幹事の任期満了に伴う改任 (3) 役員を選任 (4) 公益代表役員の公募 (5) 支部機能の集約に向けた実証テスト（宮城・福島支部） (6) 平成 30 年 6 月理事会議事録の公表 (7) 岩手支部監事監査結果報告 (8) 監事意見に対する取組の進捗状況 (9) 平成 29 事業年度後期高齢者医療等特別会計の決算の承認 (10) 平成 30 年度 宮城支部における主な取組み（その 3） <ul style="list-style-type: none"> ア 平成 30 年度診療報酬改定の状況等について イ 関係団体との連携 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 平成 30 年度の事業計画（予定）について (イ) 平成 29 年度の保険者との打合せ会開催状況 (ウ) 平成 30 年度の打合せ会開催（予定：例）について
第 799 回	30. 9. 12	7 名	<ul style="list-style-type: none"> (1) 宮城支部幹事会 幹事の委嘱 (2) 公益代表役員の選任 (3) 役員選任の認可 (4) 第 14 次審査情報提供（歯科） (5) 平成 30 年 7 月豪雨に伴う被災医療機関等の概算請求状況 （6 月診療分に係る 確定状況及び 7 月診療分に係る請求状況） (6) 災害時における審査支払機関（支払基金）の対応（役割） （その 4） (7) 医療保険と障害者総合支援法による更生医療（法別番号「15」） の併用分における中間所得層の患者に係る高額療養費の算出 誤りに伴う精算処理の終了
第 800 回	30. 10. 10	7 名	<ul style="list-style-type: none"> (1) 役員選任の認可 (2) 参与の選任 (3) 審査事務の集約に向けた実証テストの実施に係る中間報告 （公表） (4) 平成 30 年 7 月豪雨に伴う被災医療機関等の概算請求状況 （7 月診療分に係る確定状況） (5) 第 19 次審査情報提供（医科） (6) 審査に関する差異の解消のための方策「審査情報の公開」 （宮城支部 主な取組その 5） (7) 長崎支部監事監査結果報告
第 801 回	30. 11. 14	7 名	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「第 1 回規制改革推進会議 医療・介護ワーキンググループ」 によるヒアリング (2) 特別審査委員会における審査対象レセプトの拡大 (3) 医療費の動向（平成 30 年 4 月～6 月診療分：医科／歯科／調剤） ～被用者保険等分～ (4) 平成 30 年北海道胆振東部地震に伴う概算請求状況 （8 月診療分に係る確定状況及び 9 月診療分に係る請求状況） (5) 基金関係功績者に対する厚生労働大臣表彰 (6) 内部監査結果報告（平成 30 年度上半期）

回次	年月日	出席者数	主要議題
第 802 回	30.12.12	7 名	(1) 役員選任の認可 (2) 平成 30 年北海道胆振東部地震に伴う被災医療機関の概算請求状況（9 月診療分に係る確定状況） (3) 宮城支部の主な取組み（その 6） 平成 30 年度関係団体との打合せ会等の開催について ア 平成 30 年度における事業計画と実施回数 イ 主な打合せ会概要（紹介） ウ 主な質疑応答 (4) 平成 30 年度における支部関係の監査
第 803 回	31.1.9	7 名	(1) 理事長の選任等 (2) 平成 31 年度一般会計収入支出予算等の手数料 (3) 審査事務の集約に向けた実証テストの実施結果の報告 (4) 「平成 30 年 3 月末現在における診療報酬等収支整理不能額」の処理 (5) 広島支部監事監査結果報告 (6) 宮城支部の主な取組み（その 7） 「平成 30 年度における適正なレセプト提出促進に向けた医療機関訪問懇談の追跡状況等について」
第 804 回	31.2.13	8 名	(1) 規制改革推進会議 ア 「第 5 回規制改革推進会議 医療・介護WG」 イ 支払基金の新システムの調達及び開発状況等 (2) 社会保険診療報酬支払基金定款の一部変更（案） (3) 監査関係 ア 監事意見に対する回答 イ 監事意見に対する取組の進捗状況 ウ 熊本支部監事監査結果報告
第 805 回	31.3.13	6 名	(1) 社会保険診療報酬支払基金定款の変更の認可及び理事長特任補佐の選任 (2) 平成 31(2019)事業年度（案） ア 平成 31(2019)事業年度一般会計事業計画（案） イ 平成 31 事業年度一般会計収入支出予算（案） (3) 平成 30 事業年度特定 B 型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計予算、事業計画及び資金計画の変更（案） (4) 保険者との契約の改定（案） (5) 平成 32 年度新規職員採用計画 (6) 和歌山支部監事監査結果報告 (7) 第 20 次審査情報提供（医科）及び第 15 次審査情報提供（歯科）

※ 幹事会はすべての回次について支払基金宮城支部にて開催した。

3 審査委員及び審査委員会

(1) 年度内異動委員

代表別		診療担当者	保険者	学識経験者
区別				
年度当初		29名	29名	29名
解嘱	任期満了に伴うもの	—	—	—
	任期満了に伴わないもの	—	—	1名
委嘱	任期満了に伴うもの	—	—	—
	任期満了に伴わないもの	—	—	1名
年度末		29名	29名	29名

(2) 審査委員会開催状況

年 月		開催期間		審査実施日数	審査委員数	審査委員一人 当たり取扱件数
30年	4月	自20日	至25日	6	87	20,589
	5月	自23日	至28日	6	87	17,766
	6月	自21日	至26日	6	87	18,315
	7月	自25日	至30日	6	87	18,460
	8月	自22日	至27日	6	87	18,328
	9月	自22日	至27日	6	87	17,432
	10月	自24日	至29日	6	87	17,497
	11月	自22日	至27日	6	87	19,123
	12月	自19日	至23日	5	87	18,538
31年	1月	自23日	至28日	6	87	19,130
	2月	自21日	至26日	6	87	19,428
	3月	自22日	至27日	6	87	18,659

4 契約の履行状況

種別 月別	協会 けんぽ (船員保険)	共済組合				健保組合			結核感染症 による県 及び市 (請求窓口数)	生活保護 法による 県及び市 (請求窓口数)
		合計	主たる 事務所	従たる 事務所	従たる 事務所に 準ずるもの	合計	主たる 事務所	従たる 事務所		
30年 4月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15
5月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15
6月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15
7月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15
8月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15
9月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15
10月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15
11月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15
12月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15
31年 1月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15
2月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15
3月	2	34	2	28	4	11	10	1	2	15

5 保険医療機関(保険薬局)の状況

種 別 月 別 (請求月)	医 科		歯 科		調 剤		訪問看護 ステーション	
	保険 医療機関	保険者の 指定した るもの	保険 医療機関	保険者の 指定した るもの	保険薬局	保険者の 指定した るもの		
30年4月請求 (3月診療分)	1,527	0	1,082	0	1,109	0	121	
5月請求 (4月診療分)	1,528	0	1,083	0	1,118	0	120	
6月請求 (5月診療分)	1,532	0	1,078	0	1,105	0	119	
7月請求 (6月診療分)	1,526	0	1,085	0	1,115	0	123	
8月請求 (7月診療分)	1,535	0	1,083	0	1,110	0	124	
9月請求 (8月診療分)	1,532	0	1,082	0	1,111	0	122	
10月請求 (9月診療分)	1,529	0	1,084	0	1,115	0	118	
11月請求 (10月診療分)	1,540	0	1,089	0	1,136	0	116	
12月請求 (11月診療分)	1,533	0	1,089	0	1,128	0	118	
31年1月請求 (12月診療分)	1,528	0	1,088	0	1,124	0	118	
2月請求 (1月診療分)	1,534	0	1,084	0	1,125	0	120	
3月請求 (2月診療分)	実数	1,555	0	1,109	0	1,135	0	163
	請求数	1,528	0	1,086	0	1,123	0	121

注 本表は当月中に請求書の提出のあった医療機関等数を示したものである。
 なお、3月に掲げた「実数」は当月末現在の医療機関等数である。

(件数)

平成30年3月診療分～平成31年2月診療分

(04) 宮城支部

管掌別	種別	合計		内科入院		内科入院外		菌科		調剤		食事・生活療養費		訪問看護療養費		
		件数	前年度 対比 %	件数	前年度 対比 %	件数	前年度 対比 %	件数	前年度 対比 %	件数	前年度 対比 %	件数	前年度 対比 %	件数	前年度 対比 %	
																件
合 計	協会けんぽ	10,030,818	103.4	80,288	100.2	5,195,121	103.0	1,269,115	102.4	3,480,959	104.3	73,169	100.0	5,335	108.6	
	船員保険	86,199	98.6	1,016	100.5	45,922	98.0	10,391	97.9	28,782	99.8	945	101.8	88	86.3	
	共済組合	2,373,185	101.7	16,208	99.6	1,236,031	101.3	306,224	100.8	813,620	102.6	14,529	99.3	1,102	104.9	
	健保組合	5,600,402	102.3	39,546	100.0	2,878,575	102.0	749,945	101.2	1,929,184	103.4	35,723	100.1	3,152	107.2	
	医療保険合計	18,090,604	102.8	137,058	100.1	9,355,649	102.4	2,335,675	101.8	6,252,545	103.8	124,366	99.9	9,677	107.5	
	老人保健	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		7割	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		9割	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛官等	29,419	103.7	356	102.0	14,038	104.4	6,970	99.0	8,055	107.0	339	100.3	-	-	
	生活保護	645,440	102.2	21,954	101.8	324,967	102.0	49,935	102.5	246,669	102.4	20,833	101.9	1,915	111.7	
	戦傷病者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	自立支援	344,596	105.8	2,604	104.2	183,473	105.0	433	89.8	152,658	106.6	693	93.4	5,428	113.2	
	児童福祉	591	93.1	591	93.1	-	-	-	-	-	-	516	94.7	-	-	
	原爆医療	233	85.3	2	-	119	88.8	16	69.6	96	82.8	1	-	-	-	
	精神保健	251	176.8	251	176.8	-	-	-	-	-	-	249	176.6	-	-	
	麻薬取締	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	母子保健	1,264	111.2	1,262	111.1	2	-	-	-	-	-	929	107.3	-	-	
	中国残留邦人等	3,266	101.8	70	132.1	1,615	100.7	222	126.9	1,357	98.5	67	126.4	2	-	
	感染症	884	107.9	75	104.2	572	106.5	-	-	237	112.9	51	94.4	-	-	
	医療観察	267	66.3	-	-	152	62.3	-	-	73	81.1	-	-	42	60.9	
	肝炎治療	3,062	92.4	50	60.2	810	96.3	-	-	2,202	92.1	-	-	-	-	
	老人被爆	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	特定疾患等	1,044	94.1	21	300.0	742	92.1	31	103.3	241	90.3	20	250.0	9	-	
	小児慢性	31,401	103.4	2,058	97.4	16,555	102.7	435	110.1	10,989	103.5	1,525	92.4	1,364	119.4	
	措置等医療	5,885	103.4	149	83.7	3,136	103.2	407	109.7	2,193	104.2	118	79.7	-	-	
	難病医療	119,846	97.0	3,755	97.9	62,690	96.2	550	132.2	50,293	97.0	174	11.0	2,558	109.6	
	特定B型肝炎	373	152.2	-	-	373	152.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
石綿救済	120	134.8	15	166.7	63	118.9	3	-	39	144.4	14	155.6	-	-		
自治体医療	1,001	104.5	22	57.9	548	104.0	117	86.0	314	122.2	18	78.3	-	-		
総計	19,279,547	102.8	170,293	100.4	9,965,504	102.4	2,394,794	101.8	6,727,961	103.8	149,913	99.3	20,995	110.2		
被 保 険 者	協会けんぽ	4,796,422	103.4	35,172	99.7	2,479,341	103.2	665,926	101.9	1,615,278	104.4	32,532	99.4	705	102.8	
	船員保険	22,123	96.9	347	103.6	11,551	96.4	3,093	97.7	7,122	97.1	314	103.3	10	111.1	
	共済組合	1,136,948	102.6	8,010	101.5	595,889	102.2	153,389	101.5	379,475	103.6	7,353	101.9	185	86.0	
	健保組合	2,718,255	103.4	18,979	100.3	1,397,213	103.1	391,496	101.9	910,200	104.5	17,541	100.4	367	102.2	
	医療保険合計	8,673,748	103.3	62,508	100.1	4,483,994	103.0	1,213,904	101.9	2,912,075	104.3	57,740	100.0	1,267	99.8	
被 扶 養 者	協会けんぽ	3,772,755	101.8	27,811	98.0	1,950,454	101.2	450,832	101.1	1,339,783	102.9	24,279	97.7	3,875	110.1	
	船員保険	43,455	96.4	345	98.6	23,152	95.7	5,352	95.0	14,551	98.1	325	99.7	55	79.7	
	共済組合	1,157,212	101.0	7,241	98.0	599,273	100.6	143,947	100.0	405,871	102.0	6,278	97.0	880	112.8	
	健保組合	2,572,764	101.4	17,040	99.2	1,322,545	100.9	322,593	100.3	907,997	102.6	14,801	99.1	2,589	106.2	
	医療保険合計	7,546,186	101.5	52,437	98.4	3,895,424	101.0	922,724	100.6	2,668,202	102.6	45,683	98.1	7,399	108.7	
前 期 高 齢 者	未就学者(再掲)	2,108,875	102.2	15,438	101.6	1,105,521	101.6	155,722	101.3	830,573	103.2	11,668	100.3	1,621	101.3	
	7割	1,353,403	104.1	15,084	102.7	704,888	103.9	149,285	104.7	483,458	104.4	14,323	103.1	688	109.4	
	一般	517,267	111.9	7,029	108.0	271,343	111.5	49,762	116.8	188,810	111.2	6,620	106.5	323	107.3	

(注) 1. 合計欄は、食事・生活療養費を除く件数とその対比である。

2. 老人保健の7割・9割とは給付率の違いであり、7割は一定以上所得者、9割はそれ以外の者が対象である。

3. 前期高齢者欄の7割・一般とは給付率の違いであり、7割は65歳以上70歳未満の被保険者と被扶養者及び70歳以上75歳未満の現役並み所得者、一般はそれ以外の者が対象である。

なお、前期高齢者一般については、「70歳代前半の被保険者等に係る一部負担金等の軽減特例措置」分を含まない。

(金額)

平成30年3月診療分～平成31年2月診療分

(04) 宮城支部

管掌別	種別	合計		医科入院		医科入院外		歯科		調剤		食事・生活療養費		訪問看護療養費		
		金額	前年度対比%	金額	前年度対比%	金額	前年度対比%	金額	前年度対比%	金額	前年度対比%	金額	前年度対比%	金額	前年度対比%	
		千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	
合 計	協会けんぽ	115,678,261	103.2	37,751,071	104.0	44,099,279	104.2	10,330,754	102.0	22,813,204	101.2	426,476	72.6	257,476	112.0	
	船員保険	1,299,084	96.0	486,942	103.8	458,898	90.4	93,236	99.6	248,607	92.5	8,752	90.9	2,649	70.9	
	共済組合	23,241,504	100.8	6,877,878	102.3	9,026,391	100.6	2,316,716	101.5	4,892,029	99.4	69,690	68.4	58,800	111.8	
	健保組合	56,776,453	101.6	16,999,050	102.3	22,148,546	102.0	5,927,423	101.1	11,381,418	100.7	177,687	71.4	142,328	113.4	
	医療保険合計	196,995,301	102.4	62,114,942	103.3	75,733,115	103.0	18,668,129	101.6	39,335,258	100.7	682,605	72.0	461,253	112.0	
	老人保健	計	-52	17.5	-	-	-6	-	-	-	-46	21.8	-	-	-	-
		7割	-4	8.0	-	-	-	-	-	-	-4	8.0	-	-	-	-
		9割	-48	19.4	-	-	-6	-	-	-	-42	25.9	-	-	-	-
	自衛官等	356,231	100.8	151,195	104.5	98,501	103.1	57,888	92.4	47,289	97.5	1,358	76.3	-	-	
	生活保護	20,168,517	101.5	10,102,802	101.5	4,878,685	104.2	719,994	101.0	3,544,901	97.5	760,304	102.1	161,831	112.8	
	戦傷病者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	自立支援	4,829,432	102.5	562,136	97.7	2,631,093	104.1	2,490	133.2	1,381,101	100.0	23,282	96.3	229,331	114.8	
	児童福祉	56,350	96.8	43,485	92.1	-	-	-	-	-	-	12,865	117.1	-	-	
	原爆医療	3,303	239.1	1,704	-	841	136.6	113	142.9	625	91.0	19	-	-	-	
	精神保健	77,684	174.0	70,092	173.0	-	-	-	-	-	-	7,593	183.3	-	-	
	麻薬取締	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	母子保健	145,310	88.7	127,198	84.3	3	-	-	-	0	-30.7	18,109	138.4	-	-	
	中国残留邦人等	80,847	107.6	35,357	119.7	20,634	104.5	3,699	137.2	18,950	87.0	2,063	151.4	143	-	
	感染症	15,917	148.6	12,585	154.8	1,559	120.8	-	-	284	133.1	1,489	137.6	-	-	
	医療観察	23,098	58.3	-	-	20,447	57.3	-	-	1,688	77.1	-	-	963	55.7	
	肝炎治療	77,238	80.7	3,378	60.0	20,283	84.5	-	-	53,578	81.1	-	-	-	-	
	老人被爆	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	特定疾患等	15,115	99.5	616	-46.0	10,130	79.2	51	117.1	3,791	103.6	364	...	162	-	
	小児慢性	490,190	98.2	130,280	94.9	193,446	99.5	630	120.5	137,006	97.7	5,029	71.9	23,800	119.4	
	措置等医療	69,770	75.5	35,837	60.7	16,994	101.3	2,761	105.3	10,850	101.9	3,328	98.3	-	-	
	難病医療	1,726,466	104.9	305,750	100.7	588,524	108.2	1,034	145.4	745,696	104.2	3,957	35.5	81,504	114.3	
	特定B型肝炎	1,651	150.7	-	-	1,651	145.8	-	-	-	-	-	-	-	-	
	石綿救済	3,437	143.8	1,043	146.0	1,641	114.1	10	-	523	325.2	220	284.0	-	-	
	自治体医療	4,016	99.8	1,509	102.5	1,589	96.6	261	59.0	516	150.8	142	115.6	-	-	
	総計	225,139,823	102.3	73,699,910	103.0	84,219,129	103.1	19,457,061	101.6	45,282,010	100.5	1,522,725	86.0	958,987	113.1	
被保険者	協会けんぽ	53,537,261	102.2	16,017,316	101.8	20,696,794	103.7	5,656,974	100.8	10,965,596	101.6	160,336	69.3	40,245	109.8	
	船員保険	391,274	100.9	174,005	117.4	112,265	92.7	33,733	103.3	67,847	82.7	2,890	86.0	534	116.8	
	共済組合	11,727,035	101.8	3,283,604	103.7	4,679,708	102.4	1,220,267	101.3	2,500,002	99.3	32,915	69.4	10,539	90.2	
	健保組合	28,456,973	102.4	8,229,196	102.8	11,091,693	103.4	3,304,656	101.6	5,734,048	101.0	80,237	69.9	17,143	108.6	
	医療保険合計	94,112,542	102.2	27,704,121	102.4	36,580,460	103.4	10,215,630	101.1	19,267,493	101.0	276,378	69.6	68,460	106.0	
被扶養者	協会けんぽ	38,017,964	101.7	12,518,560	103.6	14,495,457	101.4	3,323,412	101.4	7,361,032	99.8	152,283	72.9	167,220	114.6	
	船員保険	491,241	88.2	127,866	81.6	206,480	86.7	40,123	93.1	113,301	99.3	2,370	87.2	1,103	56.0	
	共済組合	10,230,827	99.8	3,097,405	101.7	3,910,735	98.2	1,020,218	101.7	2,127,191	99.4	29,661	68.0	45,618	120.3	
	健保組合	23,436,445	100.6	6,980,431	101.6	9,240,560	100.2	2,317,714	100.3	4,709,350	100.2	75,711	72.7	112,679	112.3	
	医療保険合計	72,176,476	100.9	22,724,261	102.5	27,853,230	100.4	6,701,466	101.0	14,310,874	99.9	260,025	72.4	326,620	114.1	
	未就学者(再掲)	18,728,505	102.1	6,898,918	105.6	7,271,042	100.4	988,035	101.7	3,439,707	99.2	36,802	73.9	94,002	111.1	
前期高齢者	7割	21,081,620	104.8	7,941,033	106.1	7,837,011	105.8	1,256,494	104.4	3,909,872	101.5	95,148	76.7	42,062	107.9	
	一般	9,624,663	110.6	3,745,526	110.1	3,462,414	115.8	494,539	114.2	1,847,019	103.6	51,054	75.6	24,111	109.2	

- (注) 1. 老人保健の7割・9割とは給付率の違いであり、7割は一定以上所得者、9割はそれ以外の者が対象である。
2. 前期高齢者欄の7割・一般とは給付率の違いであり、7割は65歳以上70歳未満の被保険者と被扶養者及び70歳以上75歳未満の現役並み所得者、一般はそれ以外の者が対象である。
なお、前期高齢者一般については、「70歳代前半の被保険者等に係る一部負担金等の軽減特例措置」分を含まない。
3. 数値は、突合点検による原審査結果を反映したものである。

7-1 平成30年度 月別取扱件数及び金額

(件数)

(04) 宮城支部

種別 月別	総計 件	審査及び支払事務を取扱うものの										
		医療保険 件	老人保健 件	自衛官等 件	生活保護 件	戦傷病者 件	自立支援 件	児童福祉 件	原爆医療 件	精神保健 件	麻薬取締 件	母子保健 件
総計	19,279,547	18,090,604		29,419	645,440		344,596	591	233	251		1,264
30年 3月	1,778,809	1,679,208		2,664	53,965		28,252	65	28	16		125
4月	1,532,810	1,436,635		2,155	53,184		27,477	45	21	21		96
5月	1,580,566	1,482,622		2,537	53,575		28,215	39	22	20		118
6月	1,593,351	1,493,788		2,486	53,911		28,384	70	20	23		136
7月	1,581,620	1,482,047		2,373	54,171		28,608	30	22	24		94
8月	1,504,119	1,406,163		2,245	52,475		28,804	56	18	23		123
9月	1,511,363	1,414,721		2,175	52,285		28,101	39	18	32		94
10月	1,651,254	1,550,782		2,328	55,705		29,314	44	16	27		98
11月	1,601,529	1,501,337		2,278	54,978		28,980	68	15	19		101
12月	1,653,115	1,550,949		2,688	54,329		29,858	59	15	15		107
31年 1月	1,678,711	1,579,063		2,801	53,340		29,379	15	17	15		89
2月	1,612,300	1,513,289		2,689	53,522		29,224	61	21	16		83

22

種別 月別	審査及び支払事務を取扱うものの											
	中国残留邦人等 件	特定疾患等 件	小児慢性 件	措置等医療 件	難病医療 件	特定B型肝炎 件	老人被爆 件	感染症 件	医療観察 件	肝炎治療 件	石綿救済 件	自治体医療 件
総計	3,266	1,044	31,401	5,885	119,846	373		884	267	3,062	120	1,001
30年 3月	278	98	2,749	530	10,306	19		74	33	286	5	108
4月	284	74	2,527	408	9,401	25		69	28	285	10	65
5月	273	78	2,496	415	9,633	22		91	28	276	15	91
6月	255	104	2,732	483	10,476	26		79	27	267	9	75
7月	286	89	2,724	485	10,164	34		86	16	261	14	92
8月	280	80	2,773	444	10,179	34		63	36	234	14	75
9月	276	96	2,601	451	10,012	29		69	17	262	8	77
10月	282	86	2,363	580	9,137	42		69	22	274	10	75
11月	255	87	2,535	564	9,877	37		73	16	229	14	66
12月	273	79	2,920	505	10,840	30		71	15	246	5	111
31年 1月	258	89	2,495	579	10,125	30		75	16	231	7	87
2月	266	84	2,486	441	9,696	45		65	13	211	9	79

7-2 平成30年度 月別取扱件数及び金額

(金額)

(04) 宮城支部

種別 月別	総計 千円	審査及び支払事務を取扱うものの										
		医療保険 千円	老人保健 千円	自衛官等 千円	生活保護 千円	戦傷病者 千円	自立支援 千円	児童福祉 千円	原爆医療 千円	精神保健 千円	麻薬取締 千円	母子保健 千円
総計	225,139,823	196,995,301	-52	356,231	20,168,517		4,829,432	56,350	3,303	77,684		145,310
30年 3月	20,471,152	18,062,177		33,326	1,719,998		404,802	5,608	221	3,454		23,594
4月	17,642,154	15,312,370		35,623	1,697,870		379,229	3,999	1,835	4,994		10,411
5月	18,193,950	15,884,156		23,587	1,640,994		415,934	3,387	119	5,761		12,761
6月	18,664,664	16,340,473		23,387	1,655,423		401,707	6,464	99	6,159		14,114
7月	18,723,413	16,310,971		29,714	1,742,718		406,470	2,989	121	9,654		9,855
8月	18,624,668	16,193,260	-52	26,378	1,736,409		420,124	5,140	102	10,247		12,533
9月	17,713,259	15,501,934		31,639	1,579,776		373,439	3,676	129	9,615		9,737
10月	19,421,459	16,955,555		28,865	1,794,781		421,546	4,124	154	6,954		10,198
11月	18,816,297	16,426,245		26,792	1,726,744		406,398	6,426	170	3,893		10,284
12月	19,282,941	16,949,920		38,612	1,638,634		411,621	7,443	105	4,247		13,444
31年 1月	18,943,375	16,626,685		30,325	1,657,063		403,694	1,439	92	6,994		9,119
2月	18,642,490	16,431,555		27,985	1,578,107		384,470	5,654	158	5,714		9,259

23

種別 月別	審査及び支払事務を取扱うものの											
	中国残留邦人等 千円	特定疾患等 千円	小児慢性 千円	措置等医療 千円	難病医療 千円	特定B型肝炎 千円	老人被爆 千円	感染症 千円	医療観察 千円	肝炎治療 千円	石綿救済 千円	自治体医療 千円
総計	80,847	15,115	490,190	69,770	1,726,466	1,651		15,917	23,098	77,238	3,437	4,016
30年 3月	5,647	1,494	41,367	5,501	150,716	69		714	3,520	8,162	165	618
4月	8,035	1,068	40,456	3,523	131,185	89		1,059	2,306	7,654	270	179
5月	8,500	1,496	41,721	5,720	137,102	89		1,893	2,606	7,342	426	356
6月	8,003	1,374	41,157	6,087	146,489	149		3,601	2,348	7,166	210	254
7月	6,908	1,123	38,739	5,673	147,977	160		1,865	1,444	6,016	527	488
8月	6,388	1,202	42,322	7,906	150,984	183		1,200	3,033	6,497	588	223
9月	5,306	1,161	41,284	4,247	142,539	127		517	1,376	6,355	133	268
10月	7,312	921	37,905	8,224	134,928	148		1,747	1,499	6,170	179	250
11月	5,061	1,402	41,827	5,865	145,918	159		1,005	1,097	6,170	462	378
12月	7,294	1,310	44,706	4,816	153,199	133		434	1,089	5,440	191	303
31年 1月	6,740	1,246	38,147	5,661	148,149	135		1,503	1,545	4,427	143	269
2月	5,651	1,317	40,559	6,548	137,279	210		378	1,234	5,838	144	429

(注) 数値は、突合点検による原審査結果を反映したものである。